

はるもろん

一級建築士 設計製図課題 答案用紙2

要求図面では表せない建築物の計画上の要点等について、次の(1)~(7)を具体的に記述又は図示する。

(1) 基準階(貸事務室A, 貸事務室B及び共用部)について、次の①, ②の観点から配慮したこと

①収益性(レントラブル比に関する記述は除く。)や可変性 **に97m²?**
 収益性向上のために、**3層部分をコンパクトにして、事務空間を大きくする** 配慮した。可変性のために、**天井のストラスを1体のOAフロアとして、利用者のレイアウトの自由度を高める**。

②快適性やテナント及び利用者の多様性
 快適性向上のために、**開口部を2面設けて明るい空間とした。多様性のために、各階にバルコニーを設けて、さらけアウトサイトを確保する** 事とした。

(2) 最上階(シェアオフィス, 共用部及び屋上庭園)について、収益性や快適性、多様な働き方に対応可能な空間づくりの観点から配慮したこと

収益性や快適性のために、**できる限りの窓、開口部が大きい** した。屋上庭園を設けて、**明るい** 快適な空間とするようにした。多様な働き方のために、**オープンワークを設けて、その際の仕舞い収納も含めて備える** こととした。**バルコニーを設け、アウトサイトを確保する** こと、多様な人が働けるように配慮した。

(3) 採用した構造種別と、その構造種別を採用した理由(無柱空間とするに当たり工夫したこと及び耐震性や経済性等について配慮したことを含む。)

採用した構造種別 (Oで囲む)	木造・鉄骨造・ RC造 ・SRC造・その他()
採用した理由(工夫したこと等)	構造種別、架構形式は、 耐火性、遮音性、計画の自由度の点で 鉄筋コンクリート造に、 ラーメン構造 とした。 耐火性のために、耐火壁を設け、じん性型の建物とした。 経済性のために、 無柱空間に、12mのPC梁を使用した。

(4) 貸事務室A及び貸事務室Bに採用した空調方式と、次の①, ②の観点から配慮したこと

採用した空調方式	中央空調ホーパードタイプ方式
①設備スペース(室内機、室外機、配管スペース等)の確保	室内機は 天井裏 に、 室外機は屋上 に設備スペースを設けて、各階に空調用PBを設けた。 →西側(効果と暑とよささ)
②貸事務室A及び貸事務室Bの快適性	快適性のために、 個別リリオンとハイキータリオン の空調を個別に制御できることとした。

(5) 貸事務室A及び貸事務室Bに採用した排煙方式と、その排煙方式を採用した理由及び配慮したこと

排煙方式 (Oで囲む)	自然排煙・ 機械排煙 ・その他()
採用した理由及び配慮したこと	100m ² 以下の室には 自然排煙 、100m ² 以上の居室には、 内装材の燃焼材料を使用し、排煙設備を設ける 計画とした。その他の居室、廊下は 避難時の安全性を考慮し機械排煙 とした。排煙口は 30m以内の位置 に設けて、各階のOAフロア屋上排煙機へ排煙することとした。

(6) 省エネルギー及び二酸化炭素排出量削減について、次の①~③の観点から配慮したこと

①パッシブ技術 **両側の開口部に系統型ルーバーを設けて、日射熱による空調負荷を削減し、二酸化炭素排出量の削減に配慮した。**

②アクティブ技術 **空調設備を、個別リリオンとハイキータリオンに個別空調できるものが、空調負荷を削減し、二酸化炭素の排出量を削減に配慮した。**

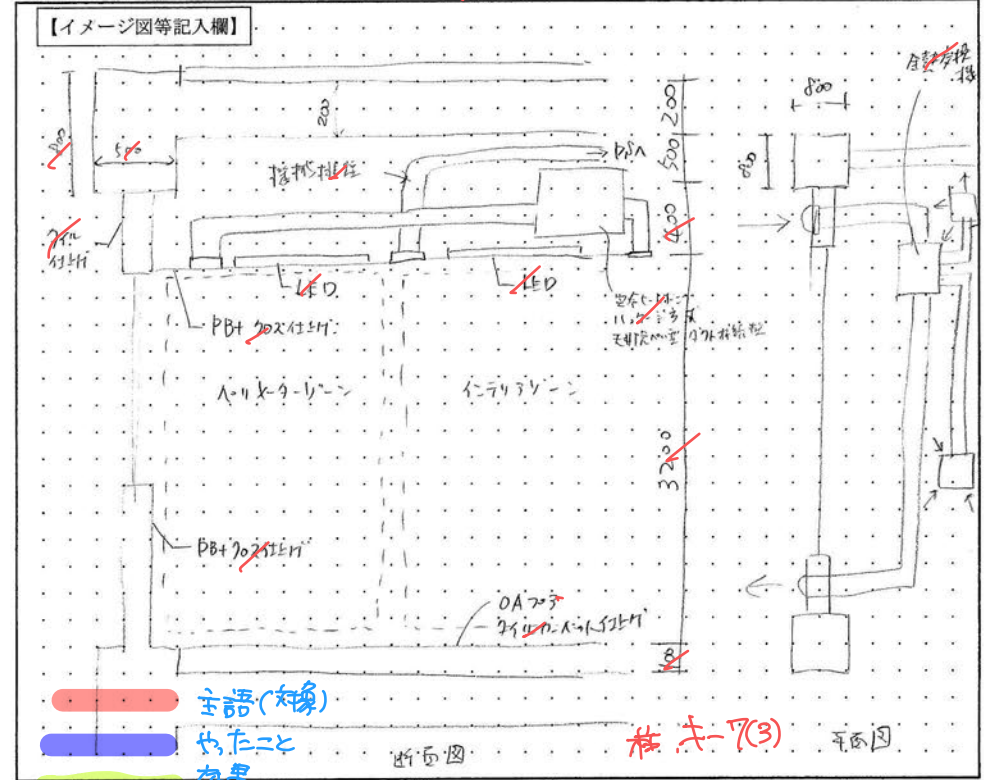
③その他(創エネルギー技術、材料の選定等)
照明器具はLEDを採用して、電気使用量を削減し、二酸化炭素の排出量を削減に配慮した。

(7) 貸事務室A又は貸事務室Bのベリメーターゾーンの断面詳細が分かる図やイラスト等(縮尺1/50程度、フリーハンドでもよい。)及び次の①~③のポイント(全て【イメージ図等記入欄】に記入する。なお、(1)~(6)に記述した内容やその他工夫した点を合わせて記入してもよい。)

① 建築計画上のポイント(天井高、床高、天井ふところ等の寸法及び内装仕上げ、外装仕上げ等を含む。)

② 構造計画上のポイント(柱、梁、床等の主要な構造部材(見えがかりも含む。))の断面寸法を含む。)

③ 設備計画上のポイント(空調、換気、排煙、照明等を含む。)



主語(対象)
 したこと
 効果
 配慮した点(性能)

断面図 横断(3) 平面図

200mm

教育的ウラ指導

R04本試験の課題心得一覧

更新日/2023年2月20日

種類	☑	心得	チェック内容
【面積】	<input type="checkbox"/>	メー1	(1)寸法を表現 (2)基本サイズ6~8m(8×8mも可)、8mを超える部分は過半未満 (3)サイズ6m未満はNG
	<input type="checkbox"/>	メー2	(1)直通階段は屋外階段NG (2)L字型の庇等を二重計上
	<input type="checkbox"/>	メー3	(1)容積率の限度は500% (2)面積不算入 (3)屋内的用途面積算入 (4)貸事務室A・Bの合計床面積を記入
【断面図】	<input type="checkbox"/>	ダー1	(1)切断位置等 (2)切断記号 (3)立面表現 (4)見えがかり表記 (5)基礎の図示 (6)塔屋・屋上の設備スペースの図示
	<input type="checkbox"/>	ダー2	(1)最高高さは図示できる場合に限り明記 (2)EVの屋上着床は不要 (3)塔屋を除く建築物の高さの記載
	<input type="checkbox"/>	ダー3	(1)ダクトルートスペース確保 (2)リアアクセスフロア=OAフロア
	<input type="checkbox"/>	ダー4	(1)貸事務室A・Bは天井高2.8m以上 (2)地階は設けない
【法規】	<input type="checkbox"/>	ホー1	(1)勾配1.5 (2)道路斜線 (3)セットバック(庇、ルーバー) (4)セットバック(設備) (5)斜線に関する情報記載(道路斜線・斜線勾配・最小後退距離・計算式等)
	<input type="checkbox"/>	ホー2	(1)延焼ライン 1階3m, 2階以上5m (2)文字表記 (3)延焼のおそれのある部分の有無にかかわらず必ず記入
	<input type="checkbox"/>	ホー3	(1)敷地内通路の確保 (2)駐車スペース経由NG(やむを得ない場合は可)
	<input type="checkbox"/>	ホー4	(1)歩行距離 (2)他の室経由 (3)非居室は不要 (4)無窓居室(採光1/20) (5)歩行距離の矢印は扉まで (6)歩行経路(什器は無視、書架や間仕切壁には配慮)
	<input type="checkbox"/>	ホー5	(1)設計者判断での特防設置 (2)堅穴区画 (3)堅穴部分ごとに区画 (4)堅穴区画内の避難 (5)下部の倉庫等 (6)くぐり戸の位置に注意 (7)90cm以上の接壁 (8)異種用途区画
	<input type="checkbox"/>	ホー6	(1)移動等円滑化経路 (2)車椅子使用者用駐車場の幅 (3)スロープ (4)共用部に多機能便所
	<input type="checkbox"/>	ホー7	(1)排煙用DS (2)排煙免除 (3)排煙口まで30m以内(自然/機械排煙共)
【構造】	<input type="checkbox"/>	コー1	(1)岡立ちNG (2)片持ち2.5mを超える場合は先端に小柱(積層NG)
	<input type="checkbox"/>	コー2	(1)PC梁は必要最低限に (2)一方の端部は外壁部(PC梁スペース) (3)短辺方向に架ける (4)小梁はPC梁に直交 (5)上部PC梁の表記漏れ (6)連続PC梁はNG
	<input type="checkbox"/>	コー3	(1)グリッド連続性NG (2)杭基礎の計画
【設備】	<input type="checkbox"/>	セー1	(1)PSは上下階通ず(排水及び通気) (2)横引き確保 (3)水廻り付近にPS (4)空調用PS
	<input type="checkbox"/>	セー2	(1)EPSの上下階のズレ (2)横引き確保 (3)廊下からメンテナンス (4)3㎡以上、メンテナンススペース (5)屋上にキュービクル設置
	<input type="checkbox"/>	セー3	(1)EVの計画、シャフトのサイズ (2)動線兼用NG (3)小荷物専用昇降機NG (4)上下階で回転
	<input type="checkbox"/>	セー4	(1)電気室・受水槽室上部水廻りNG (2)屋上設備スペースの段差
【配置】	<input type="checkbox"/>	ハー1	(1)メンブローチ (2)歩車分離と車路経由NG (3)公園からのアプローチNG
	<input type="checkbox"/>	ハー2	(1)駐車場の台数・サイズ (2)道路以外からアクセスNG (3)車路幅(最低5m) (4)縦列NG (5)建築物内に計画可
	<input type="checkbox"/>	ハー3	(1)駐輪場の台数 (2)道路からアクセス (3)2段式駐輪場NG (4)駐輪スペースの前面幅 (5)建築物内に計画可 (6)分散して計画NG
	<input type="checkbox"/>	ハー4	(1)最上階指定, 100㎡以上 (2)面積, 通路, 植栽を記載 (3)シェアオフィス利用者が休憩等に利用 (4)シェアオフィスのラウンジに隣接 (5)段差のない仕様
	<input type="checkbox"/>	ハー5	(1)50㎡以上 (2)屋内客席スペースとの動線 (3)面積 (4)段差のない仕様
【ゾーニング】	<input type="checkbox"/>	ゾー1	(1)管理・サービスゾーン (2)夜間等の出入り
	<input type="checkbox"/>	ゾー2	(1)利用主体による動線分離 (2)ゾーニングの方向性
【動線】	<input type="checkbox"/>	ドー1	(1)場と動線の明確化 (2)2室1室のアクセス等
	<input type="checkbox"/>	ドー2	(1)利用者用の廊下幅(両側居室でなければ芯々2m可) (2)ムダに広い廊下NG
	<input type="checkbox"/>	ドー3	(1)4.5m階段/3段ガラス or 1.5回転 5m階段/2回転 (2)梁に注意 (3)階に応じた作図表現 (4)バリアフリー階段不要
【要求室】	<input type="checkbox"/>	ヨー1	(1)約〇㎡の指定/下限値-10%以内等 (2)設置階違反 (3)分散配置NG (4)建物内外の計画, 庇又はヒコロティ (5)敷地境界線に接する, もしくは超えて計画するのはNG
	<input type="checkbox"/>	ヨー2	(1)什器や要求スペースの表現 (2)室形状や柱に注意 (3)室名の欠落や書き間違い
	<input type="checkbox"/>	ヨー3	(1)基準階 (2)無柱空間 (3)貸事務室A・貸事務室Bを計画 (4)執務スペース (5)会議室 (6)貸事務室A室内プラン (7)天井高2.8m以上 (8)給湯室 (9)貸事務室A・貸事務室Bの合計3000㎡以上 (10)バリアフリーゾーンの切断位置
	<input type="checkbox"/>	ヨー4	(1)500㎡以上 (2)貸室a(8人程度)5室以上 (3)貸室b(4人程度)5室以上 (4)貸室c(1人程度)10室以上 (5)ラウンジと屋上庭園との動線 (6)受付, 事務室 (7)室内プラン
	<input type="checkbox"/>	ヨー5	(1)150㎡以上 (2)無柱空間 (3)倉庫
	<input type="checkbox"/>	ヨー6	(1)待合スペース (2)時間外は通用口
	<input type="checkbox"/>	ヨー7	(1)営業時間 (2)外部から直接出入り (3)屋外テラス席との動線 (4)厨房(35㎡以上) (5)食品庫(10㎡以上) (6)従業員休憩室兼更衣室(15㎡以上) (7)トイレ (8)200㎡以上 (9)厨房の搬出入動線
	<input type="checkbox"/>	ヨー8	(1)管理入室(10㎡以上) (2)清掃員控室 (3)ごみ保管庫 (4)防災備蓄倉庫 (5)受水槽室(50㎡以上) (6)消火ポンプ室 (7)貸事務室A・貸事務室B・シェアオフィス・コミュニティホール・レストランの床面積 (8)トイレ (9)セキュリティ内トイレ
	<input type="checkbox"/>	ヨー9	(1)倉庫を設ける
【その他】	<input type="checkbox"/>	ソー1	(1)壁を黒く塗りつぶした作図表現 (2)凡例の使用に注意